

# 今解き教室提出課題作文

氏名	_____
コース (○で囲む)	L1
学年	小6年
月号	9月
日号	2016年9月

どりむ社 作文技術指導研究会

本書を無断で複写・複製することを禁ずる

問 題 大地震の発生に備えてどのような準備をしておく必要があるか。

※問題文をそのまま写しただけです。

※余白には何も記入しないでください。

東日本大震災の大津波など、大地震では想像を超えたことが起こる。そのために、東日本大震災では多くの人命(ま)が失(し)な(わ)れ(る)た。そのために、重(おも)い命(いのち)まで(ま)が失(し)な(わ)れ(る)た。そのために、今(いま)後(あと)そのよ(よ)うな悲(かな)劇(げき)が少(すく)なくも起(お)きな(い)ない。よ(よ)うに、私(わたし)たちは大地震に備(も)えて、ど(ど)んな準備(じゅんび)をしてお(お)くべきだ(ら)うか。

私はあるテレビ番組を見て、釜(かま)石(いし)市(し)の小(こ)中(ちゆう)学生(がくせい)が東(とう)日本(にっぽん)大(だい)震(しん)災(さい)の大(だい)津(つ)波(な)から生き残(ま)った。と(と)いうことを知(し)った。彼(かれ)らは自(じ)分の判(はん)断(だん)で安(やす)全(ぜん)だと思(おも)う高(たか)台(だい)ま(ま)で避(よ)難(なん)した。この行(ぎやう)動(どう)のう(う)らには、普(ふ)段(だん)の防(ぼう)災(さい)教(きょう)育(いく)があ(あ)った。大地震(だいしんさい)の際(さい)、大(だい)津(つ)波(な)がく(く)るこ(こ)とやその時(とき)自(じ)ら(ら)の判(はん)断(だん)で動(どう)くこ(こ)とを教(きょう)えら(ら)れてい(い)て、訓(くん)練(れん)もしてい(い)た。このこ(こ)とだ(だ)。ある子(こ)が「大(だい)震(しん)災(さい)の時(とき)も普(ふ)段(だん)通(つう)りに(に)し(し)た(た)だけ(だけ)と言(い)っ(て)い(い)るの(の)を聞(き)いて私(わたし)はシ(シ)ョ(ョ)ク(ク)を(を)受(う)けた(た)」。私(わたし)は東(とう)日本(にっぽん)大(だい)震(しん)災(さい)を東(とう)京(きやう)で経(けい)験(けん)した(た)が、恐(おそ)怖(怖)で何(なに)もでき(き)な(な)か(か)った。私(わたし)も釜(かま)石(いし)市(し)の小(こ)学(がく)生(せい)のよ(よ)うに、大(だい)震(しん)災(さい)によ(よ)り何(なに)が起(お)こ(こ)り、ど(ど)う行(ぎやう)動(どう)す(す)べきか(か)ま(ま)ずは知(し)ら(ら)なく(く)ては(は)い(い)け(け)ない(ない)と思(おも)った。

この番組(ばんぐみ)を(を)見(み)て(て)以(も)来(らい)、学(がく)校(こう)の防(ぼう)災(さい)の授(じゆ)業(ぎやう)を真(ま)剣(けん)に聞(き)くよ(よ)うに(に)な(な)った。自(じ)分(ぶん)の住(す)む地(ち)域(いき)は木(き)造(ぞう)建(た)物(ぶつ)が多(おほ)く、大(だい)震(しん)災(さい)の時(とき)火(か)災(さい)に注(ちゆう)意(い)す(す)べき(べき)こ(こ)とを(を)知(し)った。避(よ)難(なん)す(す)る時(とき)は、そ(そ)の(の)一(いっ)帯(たい)に(に)近(か)づ(づ)か(か)ない(ない)こ(こ)とも大(だい)事(じ)なん(なん)だと思(おも)った。

私(わたし)は、大(だい)震(しん)災(さい)に備(も)え、各(かく)学(がく)校(こう)で防(ぼう)災(さい)教(きょう)育(いく)を充(み)つ(つ)か(か)せ(せ)る(る)べ(べ)き(べき)だ(だ)と思(おも)う。ど(ど)んな危(あぶ)険(けん)が(が)あ(あ)る(る)か(か)自(じ)覚(かく)でき(き)具(ぐ)体(たい)的(てき)に(に)ど(ど)う動(どう)く(く)か見(み)え(え)て(て)く(く)る(る)か(か)ら(ら)だ(だ)。この取(と)り組(ぐ)み(み)を(を)各(かく)地(ち)域(いき)に(に)ま(ま)で広(ひろ)げ(げ)ら(ら)ば、命(いのち)を守(まも)る(る)こ(こ)とに(に)も(も)つ(つ)な(な)が(が)る(る)こ(こ)とを(を)考(こう)え(え)る(る)。

※句読点が行頭にくるときは、前の行の最後のマスに文字と、いっしょに入れましょう。

①この作文のテーマがズバリと示せましたね。問いかけに合わせた問題提起が、はっきりとできました。強く印象に残っている大地震の事例を挙げながら問題提起へとつなげているのが上手です。

②大勢の人が命を落とした中にあって、命を守りぬいた実例が挙げられませんでしたね。日頃からの防災教育が必要だと、気づくきっかけとなった見聞が具体的に書けました。

③自分自身の体験が書けましたね。東日本大震災を体験し、その後、釜石市の小学生のことを知ったことで、防災意識がぐらりと変わり、積極的に備えるようになったことが書けました。結論を導くための事例を上手に取り上げることができました。

④見聞や体験をふまえた結論が書けました。提起した問題に対する答えがしっかりと書けています。学校での防災教育の強化を訴える意見が、論理的に書けていましたよ。へアドバイス！

⑤は、東日本大震災で多くの命が失われたことを具体的に表しておきましよう。その方が、命を守るためにもどのような準備をすべきかを論点にして書こうとしていることが、より明確になりますよ。

総合評価		内容		構成	
① 統一した文を記している	○	① 問いかけに合う内容で書いている	○	① 段落構成を考慮して書いている	○
② 文法的に正しい一文が書かれている	△	② 問題提起ができています	○	② 論理的に述べられている	○
③ 句読点の使い方がよい	○	③ 独自の体験や見聞・事例をあげています	○	③ つながりがよい	○
④ 漢字送りがない	△	④ 見聞や事例をふまえた結論が書かれています	○	④ 説得力のある展開がある	○
⑤ 原稿用紙の使い方がよい	△	⑤ 正確な表現が書かれています	○	⑤ 指字以上の書き込みが書かれています	○